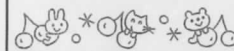


# かていしん

No.402

H25. 6. 3

山田町第一保育所



「新緑」から「深緑」へ

所長 阿部 哲雄

六月に入り、野山の緑も「新緑」から「深緑」へと一段と色が濃くなって、中高生たちは夏服への衣替え、そして梅雨を迎える季節となりました。

5月の行事等を振り返りますと、ゴールデンウィーク後半の3日(金)には、わんにゃんフェスティバルに獣医師会等からの出演依頼があり、すみれ組の「虎舞」がデビューしました。子どもたちにとっては、会場も初めてでぶっつけ本番の虎舞になりましたが、それをものともせず堂々と披露してくれました。観客の皆さんにも好評で、沢山の拍手をいただくことができました。保護者の皆さんには、子どもたちの送迎にご協力ありがとうございました。

八日(火)には、龍昌寺本堂において「花まつり(又は灌仏会)」を行いました。

子どもたちなりに、厳かな儀式をとおして、見えないものに対する尊敬の心を持つきっかけが出来たのではないかと思います。

十五日(水)には、内科検診・歯科検診がありました。

内科検診については、浦辺先生から診察の結果「特に気になるようなことは、見受けられなかった」と言われましたのでよかったです。歯科検診では、千代川先生が「年長の子には、虫歯がないが(治療済み含む)、下の子には虫歯が多い」と話していました。

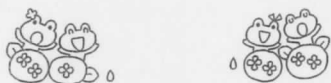
歯は生きていくために大切なものですので、今後は、子どもに対する歯磨きの習慣化ができるよう、日常的に指導を徹底してまいります。

各ご家庭におきましても、特に、子どもが寝る前の歯磨きと、仕上げ磨きを徹底して下さいようお願いいたします。

当保育所における入退所の状況は、今月は移動がなく、六月一日現在の児童数は、男児四十四名、女児三十九名、計八十三名となっております。

## ☆ 6月の行事予定☆

- 1日(土) 親子遠足
- 10日(月) 紙芝居ボランティア
- 11日(火) お茶会
- 12日(水) 人形劇観劇
- 19日(水) 園内研修
- 21日(金) 苦情解決委員会
- 26日(金) 誕生会 避難訓練
- 28日(木) 職員会議
- 4日、11日、18日、25日・・・英語



## ☆☆ 6月うまれのおともだち☆☆

### 《すみれ組6さいになりました》

やまざき りょうたくん(22日)

さの あやかさん(25日)

### 《さくら組5さいになりました》

きくち れんくん(12日) やまや つばさくん(17日)

さいとう せりはさん(23日)

### 《ちゅうりっぷ組4さいになりました》

さいとう いおなさん(27日)

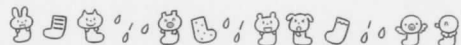
### 《たんぼぼ組3さいになりました》

さとう いさきさん(25日)

### 《ひよこ組1さいになりました》

さとう えまさん(14日) かなり あやかさん(19日)

おおくぼ りささん(16日) はが ゆめりさん(27日)



### 四月保日標

ひよこ組

・梅雨期の衛生や感染症に留意し、健康状態に合わせて衣服の調節をし、健康で気持ちよく過ごせるようにする。

(0歳児)

・保育士との触れ合いを通して機嫌よくあそぶ。

(1歳児)

・保育士と一緒に身の回りのことをやろうとする。

○たんぼぼ組

・衣服の調節や室温、湿度、換気に留意し、梅雨期を健康に過ごせるようにする。

・保育士に手伝ってもらいながら身の回りのことを自分でしようとする。

・梅雨期ならではのあそびを楽しんだり自然物に親しむ。

○ちゅうりっぷ組

・梅雨期を健康に過ごせるように衣服の調節や健康管理をしていく。

・制作活動や運動あそびなど友だちや保育士と一緒に楽しんで取り組む。

・梅雨期の自然に興味、関心をもち自然物に触れることを楽しむ。

○さくら組

・梅雨期の生活の仕方を知り健康に過ごす。

・自分の思ったことや感じたことをさまざまな方法で表現しようとする。

・様々な活動を通し、クラスの友だちや異年齢児とあそんだり関わり楽しさを感じる。

・身近な動植物や昆虫に興味を持ち観察したり世話を楽しむ。

○すみれ組

・梅雨期の衛生面に気をつけ快適に過ごせるようにする。

・自分の身の回りの事や体に関心をもち健康に必要な習慣を身につける。

・友だちとの関わりを深め決まりを守ってあそぶ楽しさや、友だちと互

いに関わりあえる喜びを感じる。

・野菜の生長や梅雨期の自然に好奇心を持ってかかわり観察力や関心を深める。